

内灘町立鶴ヶ丘小学校 クロームブック使用上のルール

令和5年 鶴ヶ丘小学校

クロームブックは、新しい文房具の1つとして、学校生活の中で使用する道具となります。皆さんが学習内容を理解し、より豊かな学びにしていくために、クロームブックを使っていくことが大切になります。そのため、内灘町立鶴ヶ丘小学校では、使用上のルールを決めています。皆さんが、このルールを守り、クロームブックを「安心・安全・快適」に使っていきましょう。

1 クロームブックを使う目的

クロームブックは、学校や家庭での学習活動のために使います。情報モラルを守り、積極的に使しましょう。

2 クロームブックを使うときに注意すること

(1) 機器と情報を大切に使います。

- 持ったまま走ったり、地面に置いたままにせず、大切に使います。
- 紛失、落下、水濡れに十分に気をつけます。また、日光が強く当たる場所や、暖房器具の近くには置きません。
- クロームブックやID、パスワードは大切に管理します。
- ID、パスワードを使って、他の機器からログインしません。
- クロームブックは、本人以外、使用しません。
- クロームブックの画面は、指やタッチペンでふれるようにします。シャープペンシルなど先のとがったものでふれたり、落書きしたり、傷つけるようなことはしません。
- SNS (Classroomのストリーム等) には、相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。また、個人を特定できるような写真や個人情報 (名前、住所、電話番号、メールアドレスなど) はインターネット上には絶対にのせません。
- 万が一、故障、破損等が生じた場合には、すぐに担任の先生に申し出ます。
- フィルタリングなど基本的な設定は、変えません。



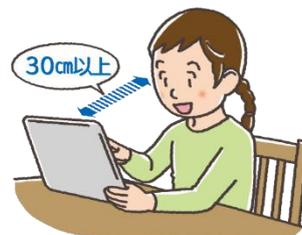
(2) 使う時間を守ります。

- 先生が許可したときに使います。
- 使わないときは、指示されたところに置きます。
- 家に持ち帰って使用するときには、使用する時間を家の人とよく話し合い、長時間使用しないようにします。
- ねる1時間前には、タブレットを使わないようにします。



(3) 健康に気をつけて使います。

- 使うときは、姿勢に気をつけ、画面に近づきすぎないように気を付けます。
- 30分以上画面を見続けないよう、ときどき目を休ませます。
- 部屋の明るさに合わせて、画面の明るさや角度を調整します。



(4) 学習に関わることに使います。

- 学習に関係ないウェブサイトにはアクセスしません。
- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、先生に知らせます。
- 先生が許可したときにカメラの機能を使います。
- カメラで人や人の物などを撮影するときには、勝手に撮りません。
- メールやビデオ通話アプリ、Classroomのストリームなどを使って、誰かとやりとりをするときには、先生の許可をもらいます。



参考資料：

文部科学省『端末利用に当たっての児童生徒の健康への配慮等に関する啓発リーフレット』

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/mext_00001.html

